

授業科目名	人間教育学ゼミナール（基礎）(2100309)		
時間割名	人間教育学ゼミナール（基礎）(25108)		
時間割担当	熊田岐子		
実施期	通年	単位数	4 必修 選択
曜日・時限	火・5		

授業の目標・概要

人間教育学として、自らが深めていきたい専門領域を決め、基礎科目ゼミナールで身につけたアカデミックスキルを駆使し、専門分野の文献や論文によって見識を深めていきます。必要に応じて、実習や地域交流などを行い、主体的に自らの専門性を深めていきます。

本ゼミナールでは、英語・英語教育内容学を中心として研究を進めていきます。特に、映画や文学などのオーセンティック教材を利用した英語学習・英語教育について考えます。また、文学（絵本）研究、英語教育研究、外国語活動理論研究などを行い、最終的には、各学生が研究テーマを決めて、研究を進めていきます。

学習の到達目標

前期は、英語文献講読、文献理解、課題研究の達成を目標とする。

後期は、各自が研究テーマを見つけ、文献を自ら探し、文献をまとめ、理論立てをすることを目指す。最終的には、各自が次年度の研究（調査）計画を立てていく。

通年にわたり、英語学習を続けていくことを強く求める。

授業方法・形式

学生発表中心の演習形式で行う。授業内では、文献に関する発表・各自の研究テーマに関する発表を行い、全員で発表内容について議論する。また、定期的に研究レポートの提出を課す。

授業計画

第1～3回	研究とは何か、研究手法について
第4～10回	英語文献講読・発表
第11～15回	課題研究（1）
第16～20回	課題研究（2）
第21～30回	各自の研究テーマに関する発表・議論

成績評価の基準

授業貢献20%、発表50%、レポート30%とし、以上から総合的に評価する。

準備学習・復習及び授

各自が興味ある文献を調べ、読み続けること。

英語学習に力を入れること。

履修上のアドバイス及

関連科目としては、「英米文学」、「小学校外国語活動の指導法」等が挙げられます。日ごろから、英語学習、英語教育について考えながら、受講するようにしてください。

教材・教科書

授業内で指示する。

参考書

授業内で適宜紹介する。